

# 夏のイベント

みんなで参加しよう!



## きみもアース・レンジャーだ! 「こどもエコクラブ」 参加者募集!

小・中学生ならだれでも参加できる「こどもエコクラブ」。身近な地域の中で、仲間といっしょに活動するクラブなんだ。生き物調査や空き缶のリサイクルなど、みんなができる環境にやさしいことを考えて活動する。参加クラブには、2ヶ月おきに、ニュースレターを送ります。また、来年3月までがんばった仲間には、地球を守る「アース・レンジャー認定証」をお渡しします。

### 《エコクラブに入るには…》

- ①まず2~20人くらいの仲間を集めよう。  
(市内在住の小・中学生に限る)
- ②みんなの活動を手伝ってくれる大人のサポーターを決めよう。
- ③エコパルなごやで専用申込書をもらおう!

### 《申し込み方法》

専用申込書に必要事項を記入してエコパルなごやまで申し込んでください。

### 《しめ切り》

とくに定めません。いつでもどうぞ。



◎環境と科学を学ぶ  
**オリエンテーリング  
スペシャル** エコパルなごや、名古屋市科学館、  
でんきの科学館をまわりクイズに挑戦しよう!

**6/10(土)・7/8(土)** 対象 小・中学生  
参加費 無料

いずれも9:30~17:00(参加受付は15:30まで)  
※8月は開催しません。

参加してくれたみんなには、  
もれなく参加賞がもらえるよ!

## 親子環境セミナー

おもしろいよ!みんなできてね!

親子で環境を考えるチャンスです。スターウォッチングとガスエネルギー館の見学を8月1日(火)に開催します。お父さんお母さんといっしょに参加してね。

**対象:** 市内在住の小学4~6年生と保護者(2名1組)

**申し込み方法:** 往復はがきに住所、氏名、学年、電話番号、保護者名を記入のうえ、エコパルなごやへ。応募多数の場合は抽選。

**締切り:** 7月20日(木)



## エコクラフト教室

エコパルなごやで自然素材や廃材を使った「エコクラフト教室」をおこないます。みんなで参加して下さい。

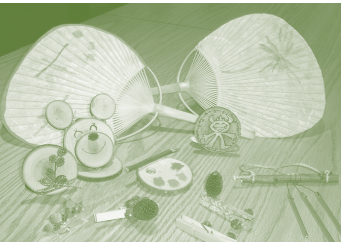
### 【日程とメニュー】

**うちわ作り:** 7月25・27日、8月23・25日

**ウィンドウチャーム:** 7月26・28日、8月22・24日

**対象:** 市内在住の小学生

**申し込み方法:** 7月分の申し込みは、7月11日から電話により先着順。8月分の申し込みは、8月11日から電話により先着順。



名古屋市環境学習センター  
**エコパルなごや**

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号  
伏見ライフプラザ13階  
開館時間/午前9時30分~午後5時 入館料/無料  
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)、  
毎月第3金曜日(第3金曜日が祝日の場合は第4金曜日)

お問い合わせは  
**☎052-223-1066**  
**FAX052-223-4199**

かんきょうをたのしく学ぶ

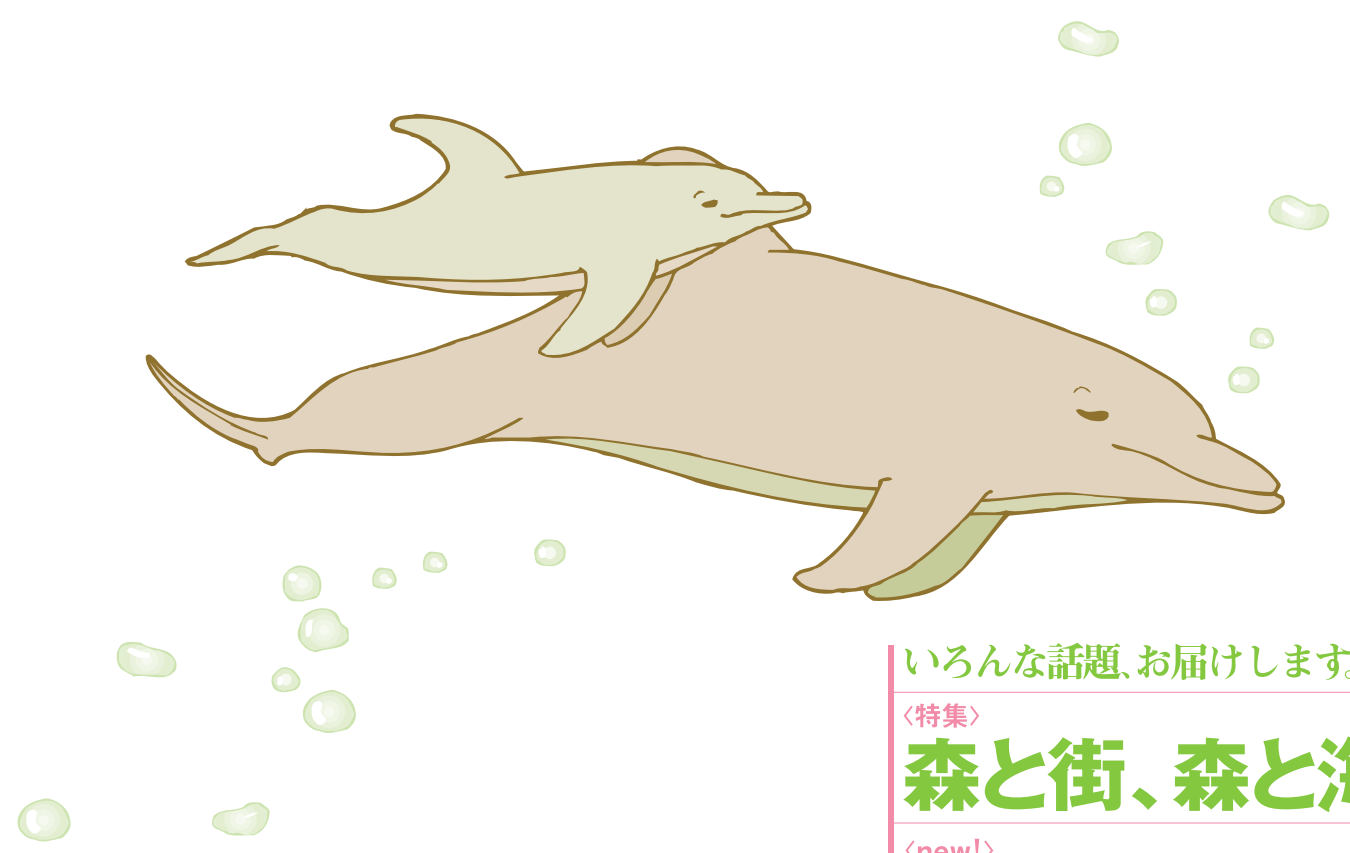
# エコパル なごや

季刊エコパルなごや 第17号  
平成12年6月1日発行  
発行:名古屋市環境学習センター  
名古屋市中区栄一丁目23番13号  
伏見ライフプラザ13階

## 夏号 VOL.17

みなさん、「環境」について考えていますか?  
「環境」ってだれかエライ人が考えたり、  
その道の専門家が研究することではなくて、  
ぼくたち一人ひとりが、  
毎日の生活の中で考えて解決していく問題なのです。  
だからお届けします「エコパルなごや」。  
たのしく環境を学ぶ情報誌です。

## 夏の特集 「森と街、森と海」



いろんな話題、お届けします。

### 〈特集〉 森と街、森と海

〈new!〉  
夏は水辺にでかけよう!

〈おいでよワークショップコーナー〉  
紙芝居「おおきなおいも」

〈エコパルNEWS〉  
こどもエコクラブ、親子環境セミナー  
エコクラフト教室、  
オリエンテーリングスペシャル

「森」って聞いても、街に住んでいる私たちや、  
海の近くに住んでいる人たちには、  
自分達の生活には関係のないものだと思いませんか?  
でも「森」は私たちの生活に深くかかわっている  
すっごく大切なものなんです。  
今回は「森」がどんなふうにかかわっているのか考えてみましょう。

あなたです 環境守るも 汚すのも



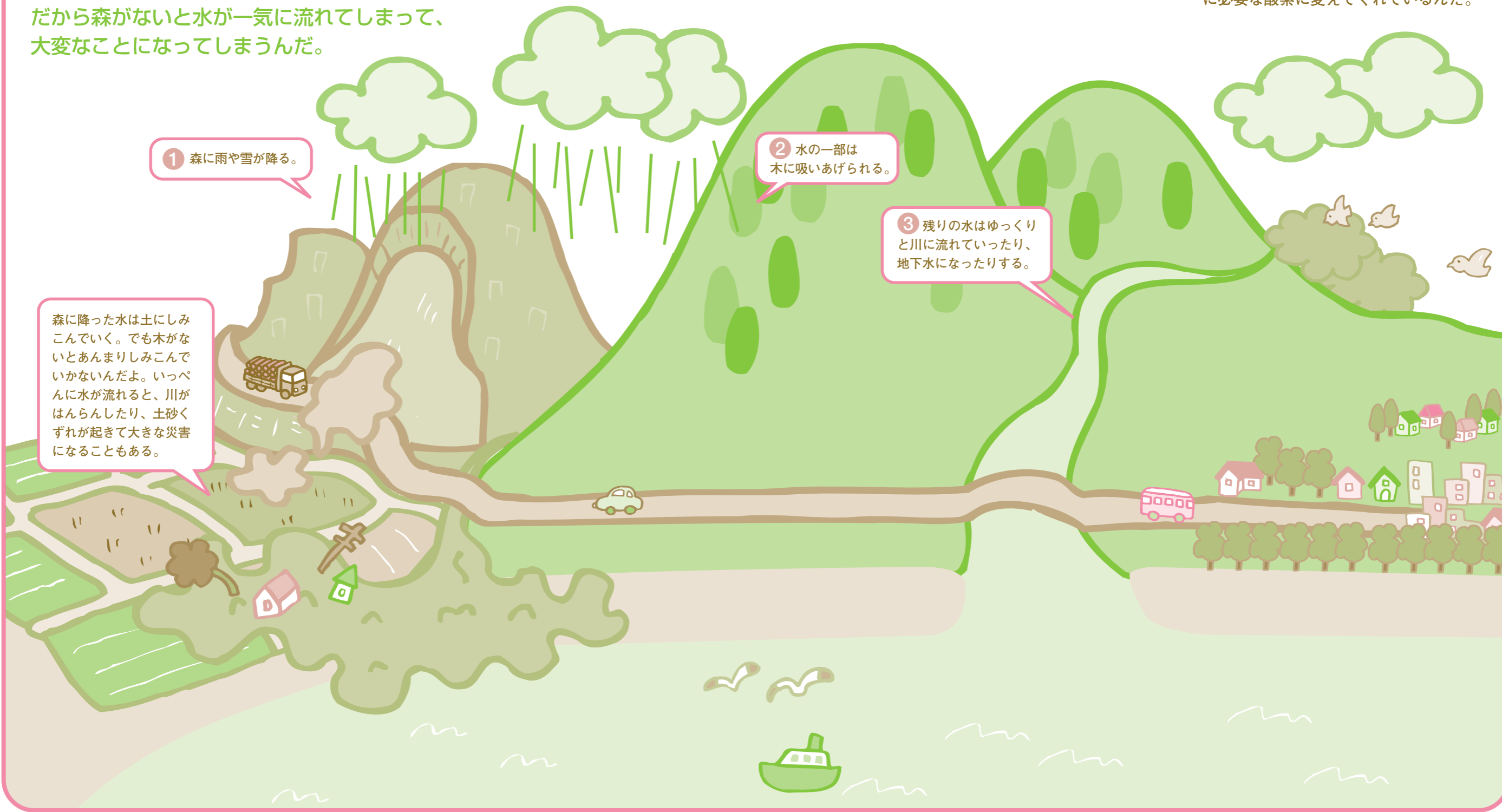
「毎月8日は環境保全の日」

この情報誌は古紙配合率100%・白色度70%の再生紙を使用しています。

# 森と街

**森**は私たちの生活にかかせないもの。  
でもいったいどんなふうにかかわっているんだろう。

森と私たちの生活をつないでいるものは「水」なんだ。  
森は水をためるダムみたいな働きをして、  
雨があまり降らないようなときに少しずつ水を街に与えてくれたり、  
下流にある街を洪水から守ったりしてくれているんだよ。  
だから森がないと水が一気に流れてしまって、  
大変なことになってしまうんだ。



① 森に雨や雪が降る。

② 水の一部は木に吸いあげられる。

③ 残りの水はゆっくりと川に流れていったり、地下水になったりする。

森に降った水は土にしみこんでいく。でも木がないとあんまりしみこんでいかないんだよ。いっぺんに水が流れると、川がはらんしたり、土砂くずれが起きて大きな災害になることもある。

## 森の働き

名古屋のおいしい水をつくってくれているのも森なんだ。

森の土は、大小さまざまなすき間が網の目のように張りめぐらされ、そこを水が通るときすき間に引っかかってゴミが少なくなっていく。また土の中に住んでいる微生物（目に見えない生き物）が御飯としてよごれをドンドン食べ、水をきれいにし、おいしいお水に変えてくれているんだよ。



森は汚れた空気もきれいにしているんだ。  
森に行くと、空気がおいしくて気持ちがいいよね。森の木が空気の中の汚れをとったり、二酸化炭素を吸って、私たちに必要な酸素に変えてくれているんだ。

# 森と海

私たちの生活と森が深くかかわっていることがわかったよね。

じゃあ漁師さんと森はどんなふうにかかわっているんだろう？  
漁師さんは海で魚や貝などを取って生活しているよね。

だから漁師さんには海がとっても大切なんだ。森は海の大切なパートナーなんだよ。

① 森の木たちから葉っぱや枝が落ちる。葉っぱや枝は分解されて、有機物になるんだ。※注

② この有機物を食べる植物プランクトンが発生し、動物プランクトンの大切なえさになっている。

③ この小さな生き物たちは、小さな魚の食事になっていく。同じように小さな魚は、だんだん大きな魚に食べられてしまう。

どんなに大きな魚でも、もともとは有機物からできているんだね。

だから海で生きている生き物はすべて有機物がないと生きていけない。つまり森からのプレゼントで生きていくことができるというわけ。

漁師さんはこうして大きくなった魚をとって生活しているんだから、漁師さんにとっても、森は大切なんだよね。

森が増えれば海の生き物も増えるし、逆に森が減ってしまうと海の生き物も減ってしまうということだ。

宮城県では近くの森の木が切り取られてしまったために、海でカキが取れなくなってしまった。このために漁師さんが山の人達と協力して、毎年山に木を植えているんだって。

(注) 有機物とは  
有機物は生き物が作り出すあらゆる物質のこと。植物のからだは有機物できている、動物のからだも動物が生きていくのに必要な栄養もみんな有機物なんだ。地球にある有機物はすべて植物がつくりだしたもの。つまり私たちの体も、元をたどれば、植物が作り出したものなんだよ。

# 大切な森

今、地球上では毎年日本の本州の半分くらい（約1700万ヘクタール）の熱帯雨林やマングローブの森が、私たちのぜいたくなくらしのためにどんどん切り倒されているんだよ。

森は私たちにとって、大切なもの。そして同じように、動物たちにとっても、すごく重要なものなんだ。私たち人間のわがままで、森をどんどん切り倒してしまうことで、動物たちの住むところを奪ってしまうことになる。

そして、結局は自分たちの生活もかわってしまうことになってしまうんだ。

だから私たちが「森なんて遠く離れたところだから関係ない」なんて思わずに、森を大切にしよう。また森を育てて、守っている人がいることも忘れずに、一本の木をみたら「この木を育てている人が、きっとどこかにいるんだな。」って、育てている人のことを思い浮かべてください。



NEWコーナー

季節にあわせたお出かけ場所、紹介します。

# 夏は水辺にでかけよう!!

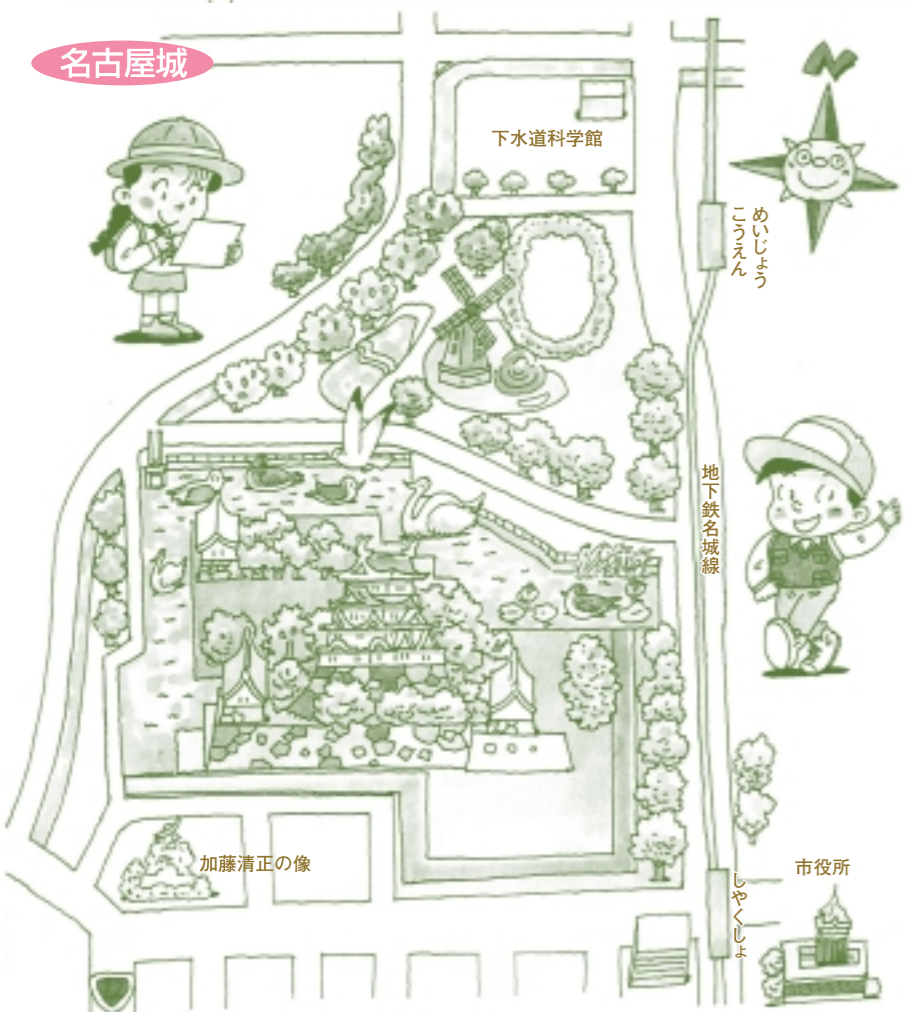
今回は夏ということで、やはり少しでも涼しくなるような場所に出かけたいですね。それなら夏は水辺に出かけましょう。  
～危険なところへは、入らないでね～



庄内川



名古屋城



## 庄内川 新東谷橋付近

庄内川は名古屋でも有名な川だよ。川原も川はばも広く、川原の石の中には、化石や「めのう」などめずらしいものもまじっているから、探してみよう。また水生生物（昆虫や魚など）も多く、石の下や水草のしげみを見てみよう。まわりには古墳が多いから、史跡散策をしてみるのもいいね。

## 名古屋城 外堀

名古屋城は徳川家康がたてた、なごやのシンボルだ。城を取り囲む外堀や内堀は、敵から城を守るためにつくられた。今は静かで、コイなどが泳いでいるよ。外堀をじっくり見るのもいいものだよ。

# ワークショップへようこそ

遊びにおいでよ!エコパルなごや

楽しみながら環境を学ぶ広場です

ワークショップコーナーは、簡単な工作をしながら、私たち自身が環境問題や環境を守ることの大切さを学ぶところ。みんなもどんどん参加してね! ワークショップの上演時間についてはエコパルなごやに問い合わせてね。



## 新メニュー登場

# 紙芝居「おおきなおいも」 (低学年用)



まだ使えるのにいらなくなって捨ててしまう。まだ食べられるのにおなかいっぱいだからもういらなくなって捨ててしまったりしてませんか?  
そんなの「もったいない」そう思いませんか。  
現在のような大量生産、大量消費、大量廃棄（たくさんモノを作って、ムダづかいをし、いっぱいゴ

ミを出す）の生活のなかで、「もったいない」って思える心を大切にしたいですね。物を大切にしないと、物がかわいそう。  
「おおきなおいも」はそんな気持ちをエコパルなごやでおなじみ海ガメのこーちゃんが思い出させてくれるようなお話です。

こーちゃんは毎日毎日おいの苗にお水をやって、大事に大事においもを育ててきました。そのおかげでおいもはとっても大きくなりました。そしてとうとうおいもを収穫する日になりました。  
こーちゃんはがんばっておいもをほりました。本当におおきなおいもが取れて、こーちゃんはおおよろこび。  
しかしこーちゃんがおいもをおきなおいもをトラックにのせようとしたり、ゴロゴロ山から転がってしまいました。さてこの大きな大きなおいも、このあとどうなっちゃうんでしょう?  
つづきはエコパルなごやで……。



## ご利用ください

エコパルなごやでは、ライブラリーコーナーの本を今年もどんどんそろえていきます。もちろん貸出もOK。みなさん、どんどんご利用してください。